

令和3年5月定例教育委員会会議録

1 日 時

令和3年5月25日（火）午後2時00分から午後2時56分まで

2 場 所

唐津市役所 大手口別館6階 会議室

3 出席者

(1) 教育長

栗原宣康

(2) 教育委員

冨永祐司、宮崎美和、篠原智文、石山貴子

(3) 事務局

教育部長 草場忠治、教育副部長兼教育企画課長 木村佳商、教育副部長兼生涯学習文化財課長 中山誠、教育総務課長 古場真由美、学校教育課長 伊藤春雄、学校支援課長 古川照男、東部学校給食センター所長 小野尾栄二、近代図書館長 伊藤由美、浜玉市民センター産業・教育課長 平尾敏和、厳木市民センター産業・教育課長 原昭彦、相知市民センター産業・教育課長 田口貴広、北波多市民センター産業・教育課係長 溝口郁丞、肥前市民センター産業・教育課長 平田俊夫、鎮西市民センター産業・教育課係長 仁田坂聡、呼子市民センター産業・教育課長 藤松光彦、七山市民センター産業・教育課長 種岡勝博、教育総務課係長 森徳雄、教育企画課係長 岡田和幸、教育総務課職員 原周平

4 議 題

(1) 議案

議案第35号 唐津市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について

【原案どおり可決】

※非公開（人事案件のため）

議案第36号 唐津市青少年支援センター運営協議会委員の委嘱について

【原案どおり可決】

※非公開（人事案件のため）

議案第37号 唐津市都市コミュニティセンター運営委員会委員の委嘱について

【原案どおり可決】

※非公開（人事案件のため）

(2) 協議事項

- ① 東部学校給食センター調理業務の民間委託について

(3) 報告事項

- ① 教育長報告

- ② 各課報告事項

- ・共催及び後援について
- ・令和3年度6月補正予算概要について

- ③ その他

- ・教育委員会行事予定
- ・近代図書館イベントのお知らせ
- ・令和3年度唐津市教育の日の一般の公開について
- ・唐津地区学力向上フォーラム開催について
- ・令和3年度唐津市学校訪問について

【定例会】

午後2時00分 開会を告げる。

栗原教育長は、本日の会議録署名委員として宮崎委員を指名した。

栗原教育長は、前回の定例会の会議録について会議に諮り、委員会はこれを承認した。

○教育長（栗原宣康君）

お揃いですので、5月の定例教育委員会を始めたいと思います。よろしくお願ひします。

それでは、議事に入りますが、まず、会議の非公開についてお諮りいたします。

議案第35号から37号につきましては、人事案件のため、会議規則第11条第1項により非公開としてよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

それでは、3件については非公開といたします。

協議事項に入ります。

東部学校給食センター調理業務の民間委託について、事務局お願ひします。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

東部学校給食センターでございます。資料の議案第1の1ページをお願ひいたします。

協議事項の東部学校給食センター調理業務の民間委託につきましては、前回4月の定例教育委員会におきまして調理業務の民間委託を検討していますということで、この場で御報告をさせていただきました。

今回、4月に報告した案件を今度は協議事項とさせていただいている理由でございますが、行政サービスの民営化を含む独自の事務事業を開始する場合は、唐津市庁議規則——庁内の会議でございますが、これにより政策調整会議の審議に付議、会議にかけることとされておりますことから、調理業務の民間業務委託もこの政策調整会議の審議によって決定されるものと考え、4月の定例教育委員会では報告のみとさせていただいておりました。

しかし、報告の後、庁議の庶務であります市政戦略課との協議の結果、政策調整会議での審議は不要という判断をされましたので、東部学校給食センターの調理業務の民間委託につきましては教育委員会で方針を決定することとなりました。

なお、政策調整会議での審議が不要とされた理由でございますが、東部学校給食センターの業務のうち、給食の運搬業務につきましては既に民間委託をしていること、また、給食調理業務の全国の委託率はもう既に50%を超えており、唐津市の独自事務事業には該当しないのではないかとということで不要とされております。

今回の添付しております協議事項1の資料につきましては、4月報告のものと同様資料でございますが、修正した箇所が3か所ございます。

まず、1ページの給食センター建物写真の右側の「令和3年4月」としていたところを「令和3年5月」に修正しております。

次に、資料の5ページ、実施時期についてのところのスケジュール表の修正でございます。

開始を「令和3年4月」から「令和3年5月」に最終的に修正しまして、項目のところの市議会の下に「政策調整会議」を入れておりましたけれども、そこを削除しております。

東部学校給食センターの調理業務の民間委託をすることにつきまして、御協議のほどよろしくお願いいたします。

○教育長（栗原宣康君）

それでは、5ページまでのところに中身について記入をされているところです。調理業務の民間委託について、質問や御意見はございませんか。

○教育委員（富永祐司君）

ちょっといいですか。

○教育長（栗原宣康君）

はい、どうぞ。

○教育委員（富永祐司君）

4ページ、先月も説明がありましたけど、黄色に網かけしてある部分を業務

委託するというお話だったですよ。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

そうでございます。

○教育委員（富永祐司君）

この黄色、③⑤⑦⑫⑬というのは、一貫して作業とかなんとかは同じスペースというか、同じ場所になるとですかね。

○教育長（栗原宣康君）

東部給食センターを使ってやるんですかということですね。

○教育委員（富永祐司君）

はい。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

東部給食センター内での業務になります。

○教育委員（富永祐司君）

佐賀のほうで結構民間委託をされていて、異物混入のニュースがちょこちょこ出ていますよね。

○教育長（栗原宣康君）

東部でありましたですよ。

○教育委員（富永祐司君）

全国で。だから、そういうふうなリスクというのはどのくらい、民間委託してですね。ほとんど佐賀のほうは民間委託だったと聞いていますけど。

○教育長（栗原宣康君）

3 ページの一番最後のところに、現在、県内は10 団体で実施ということで、佐賀市、伊万里市、武雄市、鹿島市、町が5 町というようところが既に民間委託をスタートしているようですね。

今のことについて、センターのほうから何かございますか。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

異物混入に関してでございますか。

○教育委員（富永祐司君）

そうですね。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

民間委託になって異物混入が増えたということは絶対にあってはならないことですので、その管理はしっかり市のほうでしたいと思っております。

異物混入につきましては、作業手順等ございますけれども、あと物資の納入の際にいかに発見できるかにもかかっておりますので、そこは業者の指導の強化が大事かと思っておりますので、そこは市役所が責任持って管理をしたいと思えます。

○教育長（栗原宣康君）

今、これだけの市町が民間委託に移行しているようですけれども、一時期、新聞の報道があったところは、割と特定のところが繰り返し何かちょっと異物混入が問題になっているということがあったようでしたけど、そのほかのところで広く、民間委託に移ったところがということではないのかなというふうに思っておったところですけども。

○教育委員（富永祐司君）

民間委託もいろんなパターンがありますし、唐津市の場合は唐津市の施設を使って調理する。

○教育長（栗原宣康君）

ええ、そうですね。

○教育委員（富永祐司君）

全部民間の工場から来るというようなところが。いろいろ検査の方法とか、やり方とか、どのくらいの間隔でやるとかというのは、また後からいろんなことを決められると思えますけれども、そこら辺をちょっとしとかんと。

○教育長（栗原宣康君）

安全が第一ですからね。安全、おいしさが一番大切かなと思います。

○教育委員（富永祐司君）

東部給食センターを建設したときにも、その時点で民間委託の話は出ていましたので、そこら辺で一応了承はしていますので、いいと思います。

○教育長（栗原宣康君）

ほかの委員さん方はよろしいですか。

○教育委員（宮崎美和君）

これは大体一つの業者さんが一括でされるわけですか。

○教育長（栗原宣康君）

この③⑤⑦⑫⑬というのは、一つの業者さんでお願いするんですか。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

業者さん1社でお願いしようと思っています。

○教育委員（石山貴子君）

どこの自治体でも大体この業務を委託するということですか。

○教育長（栗原宣康君）

ほかの市町が民間委託をなさっている場合はこの流れですかということですか。

○教育委員（石山貴子君）

はい。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

そうですね、私がインターネット等、ホームページとかでほかの給食センターに聞き取ったところでは、学校で調理をする、学校の調理場を使って、そこに人が行って業務委託されている場合と、あとは給食の調理場が学校にもない、共同調理場もないというところは、業者さんが作った給食を業者さんの工場から学校に運ぶというところもございます。

給食センターに限っては、そこのセンター内で調理したものを各学校に配送するというふうな委託をされているかと思います。

○教育長（栗原宣康君）

はい、どうぞ。

○教育副部長兼生涯学習文化財課長（中山 誠君）

すみません。東部給食センターを造っていたとき、ちょうど私携わっておりましたので。

まず、先ほどの富永委員さんの御質問ですね、形態というものはざっくり3種類あります。施設と運営に分けて、公設公営、公設民営、民設民営と。唐津市の場合は公設民営、施設はうちのもので、運営は民間という手法を取ろうと

しております。今は公設公営です。

石山委員さんの御質問なんですけれども、委託の方法、東部ではここにありますが③から⑬までの業務、配送、主に給食調理場内での調理、調理自体は検収から――清掃は分けようと思えば分けられるんですけど、材料の検収から配缶までは少なくとも一貫してする必要があります。調理をされる場合は当然そうだと思います。

あと分けるとすれば、洗浄、清掃、これは後処理ですので、学校から食缶とか食器が戻ってきたときに、その後、洗ったりという業務になります。

ただ、他の自治体を見ると、やはり少なくとも材料の検収から食器、食缶を洗浄するまで、こちらのほうはほぼ同じ業者さんと。ただ、これに加え、大きな会社ですね、地場の調理だけをされるような会社ではなくて、例えば、業者名を挙げるとシダックスさんですとか、伊万里市でされている東洋食品さんであるとか、そういった大手の業者さんについては配送まで、あるいは特殊な例でいえば、各学校で受けた給食を各学校で配缶すると、そこまで請け負われているところもあります。様々でございます。

すみません。補足でした。

○教育長（栗原宣康君）

ちなみに検収というのは、ここの3番じゃなくて、納入物資を受け取るころでしょうか。その段階で食品の点検をするというのが検収ですね。

○教育委員（篠原智文君）

安心・安全で今、給食の中で対応が重要になっているのがアレルギー対応というんですか、アレルギー対策があると思うんですが、このアレルギーについては、4ページの表でいうと栄養教諭が窓口になって責任持って対応するということですかね。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

はい、対応します。

○教育長（栗原宣康君）

現在もかなりの数の子どもたちに対してアレルギー食の対応を進めてきておりますので、そこについては栄養教諭が続けるということですね。

○教育委員（篠原智文君）

実際の委託先は入札によって決められると思うんですが、複数、ある程度候補等はあられるんですか。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

今、唐津市の入札参加資格者名簿に登録してある業者さん、給食調理という業務で登録してある業者さんは唐津に1社、それと県外になりますけれども、県外で5社ございます。ですから、決定した後は、市役所の中に指名等審査委員会がございますので、その場でどこの業者さんを指名するかというのは決定されるものと思っております。

○教育委員（冨永祐司君）

唐津市内は1社しかないんですね。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

そうですね。

○教育委員（冨永祐司君）

県外とかの業者が落札したりしたら、結局、地産地消というのが崩れてきやすくなるんじゃないかなという心配がありますよね。何でも、要するに調味料とか、いろんなこと、どんな材料でも。

○教育長（栗原宣康君）

その点についてはどんなでしょうか。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

地産地消の件でございますけれども、4ページの委託業務の②が物資の調達になりますけれども、ここは唐津市の栄養教諭のほうが業者選定をして物資納入をしますので、今、東部給食センターで納入している業者さんを引き続き使って食材の調達はするものと考えています。

○教育委員（冨永祐司君）

今のシステムでも私が聞いた話——私が聞いた話で言ったらいかんけど、例えば、栄養士さんとか替わりますよね。そしたら、佐賀のほうから来た栄養士さんは佐賀の業者のあれを使ったりとか、そういうのを聞いたりはするんですけどね。今まで地元の食材を使っていたのが、自然と前の職場でやっとなんと

になっていくとかね、そういう感じは聞いたことがありますけど、これが実際本当かどうかは確かめてはおりませんが、そういうことがないようにね。

○教育長（栗原宣康君）

これまでうちの地区内の取組では、地産地消率を高く維持するというのは、かなり高い目標を持って取り組んできましたし、その成果も上げてきておりますので、そのことについては、引き続きセンターとしては考えて進めていくというふうに考えております。

○教育委員（富永祐司君）

令和4年度から長期継続契約と書いてありますが、大体どのくらいの契約をお考えなんですか。

○東部学校給食センター所長（小野尾栄二君）

契約の年数でございますが、3ページに書いております10団体のほう、ホームページでの確認と電話での聞き取りをしたところ、ほとんどが3年契約でございました。一部、伊万里市さんは4年ということでございまして、吉野ヶ里町さんにつきましては、先ほど少しお話ししました調理施設を学校と町が所有していないということで、業者の施設で作った給食を学校に配送するという業務委託をされていますので、ここは1年間で、対応できる業者さんも1社しかいないということで、1社の随意契約を続けられているということでございました。

中には5年というところもございまして、ここはほぼ大都市、名古屋市とか北九州市、横浜市なんかは5年でされているというのをインターネット等で確認しております。

以上です。

○教育長（栗原宣康君）

県内はほとんどが3年という感じですね。

○教育委員（富永祐司君）

3年になっていますね。

○教育長（栗原宣康君）

そしたら、民間委託についてお諮りします。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

そしたら、民間委託について御了承いただいたということです。

続きまして、協議事項を終わりました、報告事項に入ります。

それでは、教育長報告に参ります。

春の運動会・体育大会についてですが、4月時点では予定校が小学校13校、中学校11校ございましたけど、だんだんコロナが増えてまいりまして、PTAとの相談の上、各学校変更を決められ、小学校4校、中学校6校、ここに上げてある学校が春の開催予定、またはもう既に実施した、久里小学校なども終わりましたし、湊小学校も終わりました。

また、春の修学旅行につきましてですが、4月時点では小学校1校、中学校1校が春を予定しておりましたけれども、2校とも変更して、全ての小・中学校が秋に実施をする予定です。第一中学校は8月末を予定しております。

4月28日、佐賀大学大学院学校教育学研究科運営協議会がウェブ会議でありました。毎年、ストレートマスター、大学を卒業して大学院に進んできた学生が10名と現職教員10名の20名ですので、大学院は2か年ですので、40名が在籍しているということで、この運営についてのいろんな意見交換がございました。

また、28日はその日の午後、佐賀県市町教育長会連合会の春季定期総会がございました。総会で例年どおりの前年度の業務報告、決算報告、そして、本年度の計画等を協議した後、意見交換としてコロナ対策やGIGAスクール、あるいは学習指導の評価について意見交換を行ったところです。

本年度の行事についてですが、教育委員会連合会、教育長会連合会の全国大会、九州大会、昨年度は全て中止になりましたけれども、今年はまだ決定まではいっておりません。検討中の段階です。

ただ、教育委員さんたちにも毎年御参加いただいておりました佐賀県市町教育委員会連合会の定期総会・研修会、今年は7月9日を予定されておりますけれども、現在未定で、6月1日の理事会で決まるということです。恐らく全員参加の形ではなく、代表の参加か、もしくは中止かのどちらかになるのではと

というのが今の段階の事務局の予想のようです。

5月11日、学力向上運営委員会を開催いたしました。唐津市の学力向上指定校と推進校の校長先生方に御参加いただいて、本年度の取組について、あるいは各学校の状況について報告をいただいたところです。

12日、加唐小・中学校、小川小・中学校、離島の学校関係施設の視察に参りました。御参加ありがとうございました。

早速、小川小・中学校のトイレのトラブルの話がございましたけど、市民センターのほうで即時対応していただいて、学校のほうから来ていただいてよかったですとすぐお礼の電話がありました。

18日、学力向上研究会を持ちました。午前中に新任、あるいは管外からお見えいただいた管理職を対象としての研修会を行いました。実践していただいている学校から発表いただきました。

また、午後は市内の全小・中学校から研究主任だったりとか、学力向上コーディネーターであったりとか、あるいは担任の先生とか、各学校それぞれ御参加いただいて、来られた方は主任だったり、コーディネーターだったりまちまちだったんですが、元唐津市内に御勤務いただいて、学力向上に大変造詣の深い校長先生、教頭先生に御講義をいただいたところです。

5月10日から24日まで、校長の期首面談を行いました。全ての校長先生を対象に実施、自己目標申告書を基に面談をしたところです。

教育長報告については以上です。

何か報告についてございますか。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

それでは、先へ参りたいと思います。

次に、各課報告ですが、各課のほうから何かございますか。はい、どうぞ。

○教育総務課長（古場真由美君）

教育総務課でございます。議案第1の6ページをお願いいたします。

共催及び後援についてでございます。

共催及び後援につきましては、今回、共催はなし、後援が5件でございます。

行事名、主催者名等につきましては、一覧表を御確認いただきたいと思います。

以上でございます。

○教育長（栗原宣康君）

それでは、次に参りたいと思います。

次に、令和3年度6月補正予算の概要について、事務局お願いいたします。

○教育部長（草場忠治君）

議案第2を開いてもらっていいですか。

○教育長（栗原宣康君）

レジュメが違う冊子になります。

○教育部長（草場忠治君）

議案第2です。定例教育委員会提出議案という冊子です。

2枚めくっていただきますと、令和3年度6月補正予算概要ということで一覧表になっております。

3ページからはそれぞれのもう少し詳しい内容が載っておりますので、その部分については後だっで見たいと思います。

それでは、今回の補正予算について概要を御説明いたします。

まず最初の第五中学校エレベーター等整備事業費1,076万円についてでございますが、これにつきましては、昨年度が基本設計で今年度は実施設計ということで、来年から工事に着工いたします西部学校給食センター、これが令和5年9月から稼働いたします。この稼働に合わせて第五中学校も給食センター方式に移行するわけですが、ただいま選択式弁当です。これに伴ってエレベーターを設置するものでございまして、今年度、基本設計、実施設計、地質調査を実施する予定です。

次に、鏡中学校改修等事業費についてでございます。

老朽化と生徒数増加による教室数が不足するというふうに見込んでおりました、最大8教室ほど不足するのではないかというような推測というか、推計を出しておりますが、これに対応するために今回、ここに事業内容として構造耐力確認業務ということとエレベーター棟増築工事基本設計というものを行う予

定でございます。

単に既存校舎を長寿命化みたいな改修だけするのではなくて、不足する8教室分ですね、この部分を既存校舎の間取りを変更することで2教室ほど確保できないかと考えておりました、基本的には耐力壁と呼ばれる壁ですね、間取り変更するために壁を抜いて、補強して教室等を確保していくということで、耐震性が保てるかというような確認を今年度行って、何教室確保できるかということを確認させた上で来年度増設する校舎部分、不足する教室を確保するための部分ですね、そこら辺を今年度の業務で決定するというものです。一応この事業は令和6年度から建築工事に入りまして、7年度に校舎関係は完了する予定でございます。

それと、次の社会教育コミュニティ事業助成金と下の公民館類似施設整備補助金につきましては、巖木の高倉地区の類似公民館が建て替えを行われます。コミュニティ助成、宝くじの分を使って建て替えられることに対しての補助金ということで、1,440万円がコミュニティ助成金、宝くじの分です。下のほうが市の単独で450万円ということで、このほかに県の補助金のふるさと木材利用拡大推進事業費補助金155万6,000円も活用されて、今年度建て替えをされることに対しての助成事業ということになっています。

次のページをお願いします。

次は西唐津公民館移転改築事業費（継続費初年度分）ということで、1億2,713万3,000円を今年度予定しています。

この分につきましては、西唐津公民館の老朽化に伴って移転改築を行うものでありまして、令和3年度から4年度の2か年の継続費を設定しております。総事業費としては6億3,064万6,000円で、事業内容は本体工事、外構工事、工事監理業務ほかとなっております。

次に、歴史遺産保存整備事業費248万1,000円につきましては、北波多の国の指定を受けております肥前陶器窯跡と相知の県の指定を受けております鶉殿石仏群の保存整備を行うものでございまして、肥前陶器窯跡につきましては、主な事業としては隔壁保存処理関係を行う予定です。また、鶉殿石仏群につきましては、今後、保存整備の方法等について検討していただくというこ

とで委員会の開催経費となっております。

次の歴史的町並み保存対策事業費269万3,000円です。

これにつきましては、呼子地区の歴史的な町並みについて、歴史的建造物群保存地区の選定を受けるための、それだけの価値があるのか、文化財としての価値があるのかというような調査を行うものでございます。一応この調査は2か年間を予定しております、令和4年度までの2か年間ということで実施をしていきたいと考えております。

それから、次が最後です。西部学校給食センター（仮称）整備事業費8,591万7,000円です。

これについては、老朽化した肥前、鎮西、呼子の各給食センター及び自校給食施設を統合し、新たに給食センターを整備するというもので、場所は旧打上中学校グラウンドです。今年度は実施設計と道路改良と水道管の引込み工事を予定しております。令和5年9月からの稼働を目指しております。対象校については、小・中合わせて24校に対して配送を行うということで進めていきたいと思っています。

以上、概要です。

○教育長（栗原宣康君）

先ほど五中のエレベーターの話が出ましたが、同じ給食方式の第一中学校は、エレベーターは校舎を建て替えるときについております。五中のほうがということになります。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

それでは、先へ参ります。

その他報告事項はございませんか。

じゃ、総務課からいきましょう。

○教育総務課長（古場真由美君）

教育総務課でございます。議案第1の7ページをお願いいたします。

令和3年5月26日水曜日から令和3年6月21日月曜日までの教育委員会の主な行事予定でございます。

6月13日日曜日は唐津市教育の日となっております。

そのほかの行事予定につきましては、一覧表に記載しておりますので、御確認をお願いします。

参考でございますが、6月1日に6月市議会定例会が招集されます。例年の日程でいきますと、会期は6月22日までの予定となっております。

以上でございます。

○教育長（栗原宣康君）

そしたら、近代図書館をお願いします。——どうぞ。

○教育委員（富永祐司君）

6月1日の唐津市人権・同和教育推進協議会の総会は書面決議になりました。

○教育長（栗原宣康君）

変わったですね。

○教育委員（富永祐司君）

書面決議になりましたので、実際には……

○教育長（栗原宣康君）

ないですね。

○教育委員（富永祐司君）

集まりはありませんので。

○教育長（栗原宣康君）

どうぞ。

○近代図書館長（伊藤由美君）

近代図書館です。お手元のチラシを御覧ください。

5月20日から美術ホールで第15回K i n t o市民美術祭を開催しております。

K i n t o市民美術祭とは、近代図書館と市内の美術団体が共に開催している展覧会です。現在はオープニング特別展で絵画と写真の3団体合同展を5月30日まで開催しております。

6月2日から6日まではゴタール会の絵画展、6月16日から20日まではからつ写友会写真展、6月30日から7月4日までは一玄社書展を開催してお

ります。入場は無料となっておりますので、皆様どうぞ御観覧ください。

それから、チラシの裏の下のほうを御覧ください。

4月のこの会議で御案内いたしました石本秀雄さんの陶芸作品の展示ですが、5月13日から絵画を2点追加し、近代図書館1階ロビーで展示しております。7月6日まで展示しておりますので、よろしかったらどうぞお越しください。

以上です。

○教育長（栗原宣康君）

学校教育課をお願いします。

○学校教育課長（伊藤春雄君）

学校教育課でございます。学校教育課からは3点でございます。

まずは、机上にニュースリリースの案と載せているものを御覧ください。

先ほど教育委員会行事予定の中にありましたことにつきまして補足になります。

まず、6月13日日曜日を唐津市では唐津市教育の日と定めております。まだ新型コロナの感染状況が収束というわけではございませんので、昨年と同様、各学校では感染防止対策を取りながら、各学校独自の取組をするように定めております。

昨年も、一般参加者につきましては公開をしないということではございました。今年度も一般の公開は行わない、つまり、保護者以外の方のフリー参観というのがありませんという御連絡です。各学校、様々な取組をされますので、教育委員さん方にお誘いがあるケースもあるかと思いますが、唐津市全体としてはこのように進めておるところでございます。

これが1点目です。

裏のほうを御覧ください。

同日に唐津地区学力向上フォーラムを開催いたします。これは県で、各自治体ごとにフォーラムを開催していく中の一つでございます。唐津地区においては6月13日日曜日の午後2時から午後4時30分、玄海町町民会館の文化ホールのほうで実施したいと思っております。

内容につきましては家庭学習の充実で、秋田県より講師をお招きしながら、家庭学習について保護者、それから、学校の先生で研修会を進めていきたいと考えております。

なお、参加者を絞っておりますので、感染がこのままの状況であれば、そのまま開催したいと思っています。大幅な佐賀県独自の感染防止対策が取られましたら変更するかもしれませんが、今のところ、この予定で進めさせていただきます。

なお、教育委員さん方におかれましては、御希望があられるときに参加できるような体制づくりをしておるところでございます。

これが2点目でございます。

あと1点は資料がございません。

例年、この場で唐津市の学校訪問について御説明をしておりました。

唐津市の学校訪問ですが、6月下旬より随時行ってまいります。教育委員さん方には各学校を絞りながら御出席いただくと思っておりますが、2年前までは市民センターのほうからも御出席いただくようお願いをこの場でしておりましたが、1学期に限りましては参加者を絞るということで、御案内の期日等をお知らせしておりません。感染状況が変わりましたら、定例教育委員会の折にまた御案内をさしあげたいと思っております。

以上3点でございます。

○教育長（栗原宣康君）

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

そのほかございませんか。

それでは、次回の定例教育委員会の日程でございますが、6月24日木曜日14時からここで開催をさせていただきます。

議案第1の表紙の裏の一番下でございます。24日木曜日14時からここで開催でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（栗原宣康君）

よろしく願いいたします。

それでは、これで公開の審議を終了いたします。ありがとうございました。

〔関係者以外退出〕

【非公開審議】

- ・議案第35号 唐津市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
中山誠生涯学習文化財課長が説明した。
議案第35号は原案通り可決された。
- ・議案第36号 唐津市青少年支援センター運営協議会委員の委嘱について
中山誠生涯学習文化財課長が説明した。
議案第36号は原案通り可決された。
- ・議案第37号 唐津市都市コミュニティセンター運営委員会委員の委嘱について
中山誠生涯学習文化財課長が説明した。
議案第37号は原案通り可決された。

○教育長（栗原宣康君）

これで本日の議事は全て終了いたしました。

これをもちまして5月の定例教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。